

26s. IT技術者に必要な論理思考力強化のための ロジカル・ライティング & ロジカル・シンキング習得

1. 研修要領

・募集定員	16名
・研修会場	NISA研修室、
・講師	福岡ソフトウェアセンター(FSC)講師: 矢田 治郎氏
・開催月日	H29年02月8日(水)～10日(金)
・実施時間・日数	9:30～17:30(7時間/日)・3日間(21時間)
・受講料(税別)	78,800円
・教材料(税別)	5,000円

2. 対象者

ビジネスでの思考力とドキュメント力を強化したい方

3. カリキュラムの概要

論理的な思考「ロジカル・シンキング」とそれに伴う論理的な文書(わかりやすい文書)を書く「ロジカル・ライティング」を身に着け、上司やチーム、顧客などに対して、コミュニケーションをとることができることを目標とします。

4. カリキュラムの詳細

3日間(21時間)

※改善のためカリキュラムは予告なく変更させていただくことがあります。

科目	時間	科目の内容
1. ロジカルライティングの基本	8.0 Hr	<ul style="list-style-type: none"> ■ 開発業務における文書とは <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス文書と技術文書 ・システム開発における文書(ドキュメント) ■ 誤解のない文章 <ul style="list-style-type: none"> ・書き方の基本 ・ビジュアル化 ■ IT技術者とドキュメント <ul style="list-style-type: none"> ・IT技術者としてのドキュメント ・論理的に整理する ・文書を構成する ■ 開発ドキュメント <p>【演習】</p>
2. ロジカル・シンキングの基本	8.0 Hr	<ul style="list-style-type: none"> ■ 発想力(創造力) <ul style="list-style-type: none"> ・発散と収束 ・発散技法 ・収束技法 ■ 問題を解決する <ul style="list-style-type: none"> ・問題解決のプロセス ・システム開発における文書(ドキュメント) ・構図による分析 ■ 論理的に整理する <ul style="list-style-type: none"> ・3種類のツリー ・ピラミッドストラクチャー ・ロジックを組立てるアプローチ ・論理展開 <p>【演習】</p>
3. 総合演習	5.0 Hr	【解決策の立案演習】
計	21.0 Hr	

5. 使用教材

オリジナルテキスト

6. 到達目標

本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。

- ・論理的な分析や組み立てができる
- ・論理的な構成で文書化ができる
- ・誰にでも分かり易い文書を書くことができる

7. レベル

ITSS:ITスペシャリスト育成 - [*]テクノロジー【レベル: 2】

ITSS:ITサービスマネジメント育成 - [*]テクノロジー【レベル: 2】

[*] ITスキル標準研修ロードマップにおけるコース群名